

# 下水道管きよ更生工法で腐食した管きよを延命化

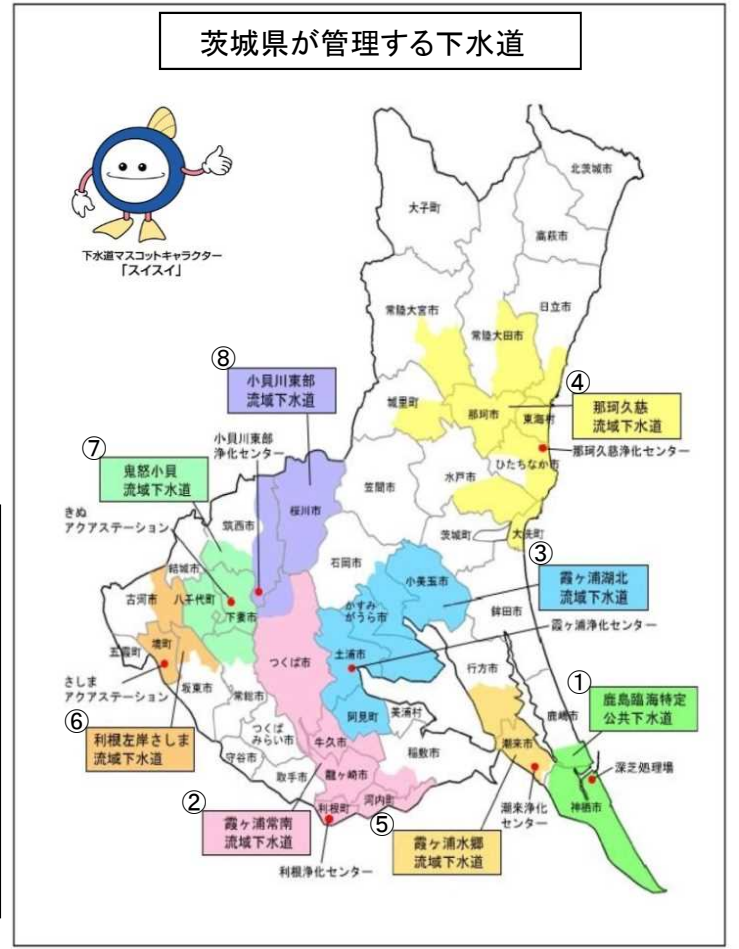
— 安心・安全で住みよいまちづくりのために —

## 茨城県の下水道

- 茨城県が所有する下水道施設概要 (平成30年3月末現在)
- ・下水処理場: 8箇所(7流域下水道+1特定公共下水道)
- ・ポンプ場: 28箇所(マンホールポンプを除く)
- ・下水道管きよ: 約 360 km
- ・処理人口: 1,034,256人
- ・処理水量: 421,754m<sup>3</sup>(晴天日・日平均)  
(25mプール約 720 杯分)

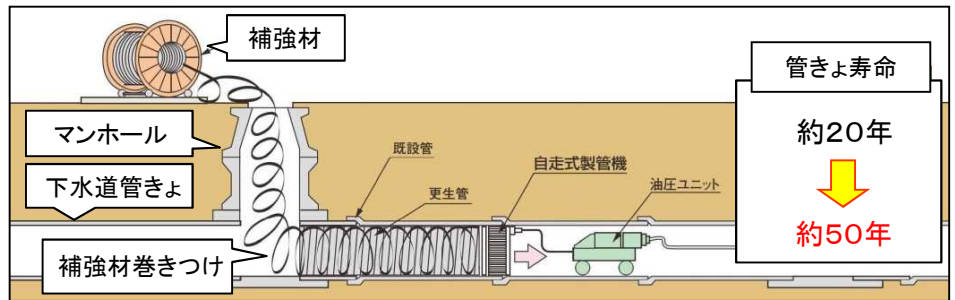
## 下水道管きよの課題

- 下水道管きよは下水から発生する硫化水素により内壁が腐食して破損する恐れがあります。
- 管きよの多くは道路に埋設されており、管きよの破損は**道路陥没**を引き起こす可能性があります。
- 道路陥没は交通事故の発生や交通機能の麻痺を引き起こす可能性があるため、陥没を未然に防ぐ対策が必要です。
- 道路陥没を防ぐためには管きよの更新や補強など、現場状況に応じた早急かつ適切な対策方法の検討が必要です。



## 下水道管きよ更生工法について

- 管きよ内壁を補強することで**管きよの寿命を延ばす工法**
- ・補強材により**新設と同等の強度**に回復
- ・樹脂製の補強材により**耐腐食性向上**
- ・掘削工事が不要のため**全面通行止めせずに施工可能**
- ・下水を流したまま**施工が可能**



## 下水道管きよ更生工法施工状況

